

来談者の皆さまへ：感染症対策について

心理教育相談室では、新型コロナウイルス感染症が第5類感染症に変更されました令和5年5月8日以降も、基本的な感染対策とされる「三つの密の回避」、「人と人との距離の確保」、「手洗い等の手指衛生」、「換気」等の励行を行いながら、感染症対策を行ってきております。

令和6年2月より、来談者の皆様の検温は行わないこと、マスク着用を任意としておりました。この度、新型コロナウイルス感染症の治療法も確立されつつあること、猛暑であることから、相談員のマスク着用も任意とすることにいたしました。

しかしながら、福岡県の感染状況のデータをみると、引き続き気を付けていく必要がありそうです。

ご来談の皆様には、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

来談前

1. 来談前に検温していただき、発熱等がある場合は来談をお控えください。
2. 相談員が発熱した場合はやむを得ず、当日面接を中止させていただきます。
その場合は速やかにご連絡差し上げ、状況に応じて再度日程を調整させていただきます。

来談時

3. マスク着用は、来談者、相談員ともに任意といたします。
4. 待合室出入口に消毒液を設置しております。よろしければ、来室時に手指の消毒を行ってください。
5. 待合室は時々換気します。

面接中

6. アクリル板は引き続き、設置して行います。
7. 寒暖に関わらず常時換気を行っております。ご了承ください。

令和7年7月31日
福岡県立大学大学院心理教育相談室
室長 吉岡和子